

地球環境子ども村だより

No.49

令和2年11月6日(金) 発行



11月の声を聴き、めっきり朝夕が冷えるようになりました。夕日がストンと沈んだ後には、木星と土星が近くに並んでいます。火星も東から上って来ます。空が澄んでいるので星もきれいに見えますね。

さて、新型コロナウイルスの影響は相変わらず続いています。幼稚園や保育所の園児のみなさんが子ども村へ遊びに来てくれるようになりました。外では、坂すべりやドングリ拾いなどを楽しみ、会館内に入るときは、かわいいマスクをしてくれます。何の心配もなく遊びに来てくれる日が早く来ますように、と願っております。(=^・^=)

◎これまでの行事報告(9月)

亀岡生き物大学 特別講座
「ツリークライミング教室」



令和2年9月5日(土)

午前の部 午前10時～正午 参加者：19名

午後の部 午後1時～3時 参加者：10名

講師：ツリークライミングジャパン 森遊隊のみな様

ドングリ広場の大きなアベマキの木を使って、初めてのツリークライミング教室が行われました。小学1年生から75歳の方まで参加されました。

まず、ヘルメットに名前を貼り付け、ハーネスを身に着け、準備体操です。木のいろいろな様子をまねした動きを取り入れた準備体操の後、アベマキの木に全員で触れ「よろしくお願ひします。」とあいさつをしました。

講師の方から、クライミングの危険を防止する大切な注意が3つあり、それから、好きなロープを選んでハーネス



とロープをカラビナでつなぎました。ワクワクしていた子どもの顔が、一気に真剣になりました。フットループに足をかけ、地面を押すように突っ張りながら、ブレイクスという結び目を上に押し上げます。なかなか動きが合わず苦戦する子も、コツがわかるとスルスルッと登り始めました。

午前の部は曇り時々晴れと絶好のコンディション、10メートル近くまで登った子もいます。何が見える?と聞くと、「みどりー!」と答えが返ってきました。

午後の部もけがなく体験を終え、木に「ありがとう!」と伝え、アベマキの木の周りに落ち葉を敷き詰めました。森遊隊のみな様、楽しい体験をありがとうございました。

亀岡生き物大学 特別講座
「きのこ教室」



9月12日(土) 午前10時～正午 参加者：29名

講師：佐野修治氏(京都御苑きのこ会)

佐野修治先生は、きのこTシャツに可愛いきのこ手拭いがオシャレです。まず、きのこのお話をいろいろしていただき、観察に出かけました。晴れて暑くなりましたが、野鳥の森は秋の気配です。子どもたちは、きのこを見つけては先生に聞きに行きます。「山が乾燥しているので、あまり見つからないかと思っていましたが、子どもたちの目は素晴らしい!きのこの目だね!」とおっしゃっていました。

毒きのこも見つかりました。テングタケの仲間のツルタケは、卵のような白いツボから生えたキノコです。仲間には全身が白いドクツルタケがいて、「殺しの天使」の異名を持つそうです。また、ニセクロハツの仲間のきのこが、



あと少しで登れそう!

木の枝にもきのこが...



裂けたところから赤くなる様子を観察しました。これも猛毒だそうです。最後に、観察から帰ったらすぐ手を洗いましょう！と注意があり森を後にしました。

不思議な形のきのこも多く、今回は 20 種類以上のきのこの観察が出来ました。観察会には園児も参加してたのですが、スマホで器用にきのこの写真を撮っていて、先生も驚いていました。佐野先生、きのこへの愛情にあふれた楽しい講座をありがとうございました。

亀岡市交流会館

「クライミング教室」(9月・10月)



9月は18日(金)夜間①、と27日(日)午後②③の3回、京都府山岳連盟のみな様を講師に、クライミング教室がおこなわれました。また10月は21日(水)夜間①、25日(土)午後②③の3回、同様にクライミング教室が行われました。基礎的な注意から始まり、子どもから大人まで、壁のカラフルなホールドに手足をかけて登ったり、ロープクライミングの体験をしました。感想には「また来ます!」「丁寧に教えてもらってコツがわかった。」など、好評でした。

次回のクライミング教室は、11月27日(金)夜間①、28日(土)午後②③と、行う予定です。



坂すべり、楽しい!

手が届いた!

お知らせ

10月26~27日、カメロックスのホールドのメンテナンス作業をしました。ルートの変更も行いましたので、またチャレンジしてくださいね。

遊びに来たよ! 来村報告 (9月・10月)

亀岡市立幼稚園

9月11日(金)5歳児25名 引率8名



「へんてこ森の冒険と宝探し」をしました。

市立別院保育所

10月9日(金)3,4,5歳児計16名 引率6名

雨が降っていたので、「雨の日散歩」をしました。その後、クラフト体験で鉛筆型ストラップを作りました。



市立中部保育所

10月14日(水)5歳児19名 引率5名

10月16日(金)4歳児13名 引率4名

両日ともよく晴れ絶好の外遊び日和、野鳥の森からどんぐり広場まで「秋みつけ」の散策をしました。森の自然保育園の仲田さんが案内し、昆虫クイズも楽しみました。



市立第六保育所

10月20日(火)5歳児32名 引率11名

秋の遠足に来てくれました。秋晴れの中、午前中は坂すべりを楽しみました。午後からはどんぐりを拾ったり、バッタを捕まえて秋の子ども村で楽しく遊びました。



坂すべりは、子ども村の名物になりつつあります。秋のさわやかな日差しを受けて、何度も何度も坂を上ってはすべる子どもたち、お尻や背中まで草と土にまみれてしまっていますが、笑顔がはじける一瞬です。新型コロナは、冬に向かってまた流行の兆しがありますが、できるだけ子どもたちには、自然の中で楽しい体験をしてほしいと思っております。

さて、次の行事や催しは、きらり☆亀岡おしらせや、地球環境子ども村のホームページとフェイスブックをご参照ください。詳しくは、地球環境子ども村へお問い合わせください。来村の折には、マスクを忘れずに! (文責: 植木)

地球環境子ども村

〒621-0242 亀岡市宮前町神前長野15

TEL: 0771-26-6100 Fax: 0771-26-5002

Email: kodomomura@city.kameoka.lg.jp